京城新聞

民籍法の發布

京城新聞

余輩は曩きに韓國々勢調査の必要を論じて當局者に警告したりき、然るに頃者内部警務局にて起草せられたる民籍法を發布せらるべしと云ふ之れ甚だ喜ぶべき事なり、余輩は民籍法のみならず進んで總ての統計的調査をなすべき事を當局者に促さゞるを得ず、今や韓國の保護統治をなす上に於て國土の面積人口も分明ならざるに於ては其施設に大なる不便あり、總て物には標準なかる可らず、國勢分明ならずして施政の方針を定むるは羅針なくして航路を定むる[illegible]世界可けんや、苟も極東の文明國を以て自任する帝國が保護國を統治するに當りて國土の積面も詳明ならず、人口も二千萬と稱し或は一千萬と稱し、甚だしきは八百萬以下なるべしと云へるが如きは帝國の面目に關するなり、今や民籍法發布せらるゝ事ならば人口の數は近き將來に於て詳明なるを得べし、現今の儘にては商業上民事上の取締にも不便極るのみならず到底正當なる施設の標準は立たざるべし、民籍法の發布によりて之等の取締も[illegible]得べきなり、之に次で調査すべきは土地の丈量ならん、國土の面積を明にするのみならず、宅地田畑荒蕪山林等の區別を詳明にせざれば生產の統轄及開拓の標準を定むる能はざるは素より云ふ迄もなし、要するに國勢調査は保護統治に於ける第一着の事業たり、國勢の詳明は保護統治の端緒なり、之を明にするに於て始て正確なる施政の標準は立つべし、一國の開發進步を計るには明かならざる可らず、統監の居室には將が壁間の地圖を按じて兵を指揮するが如く明にしたる地圖を掲げて指顧の間に總てを決定するに至らざれば充分なる指導誘掖は爲し難し、地勢も物產も人口も分明ならずして指導誘掖をなさんとするに於ては如何なる大人物と雖も到底能くなすべき事に非ず、故に余輩は國勢調査の必要を論じ且つ之を以て保護統治の端緒なりとせり、當局者亦茲に顧る所ありて先づ人口調査及其取締法として民籍法を發布せられんとす、余輩は双手を擧げて之を賀すると共に前にも述べるが如く更に進で國勢全般の調査に着手せられんことを希望するものなり、而して最近北道及平安北道には韓人にして淸國人となり或は露國人となり居るもの多し、之等は歸化人にもあらず亦其行爲の如き純然たる韓國民の資格なし、都合に依りて韓人とも稱し淸國人なりと稱して一種曖昧なる者多しと聞く、此等も民籍法に依り確定せらるべしと雖も、此後か其地方の土人を誘致する弊害の恐るべきものあり、此弊に鑒みて[illegible]法の發布に就て一言之を促すのみ

●男女同伴の散步

浮世ぐさ

明治五年正月の（雜誌二十七號）に「蜂須賀茂昭近日洋行せる由にて此頃夫妻共に洋服を着し馬車にて頻りに市街を往來せり」夫婦同伴市中を往來すること當時尙珍らしかりしなるべきも既に四年版の錦繪猿若座の賑ひには町人の男女人力に相乘して列れる樣あれば漸く一般の風俗となりしなるべし、七年六月版（新聞誌）に云はく私身ち妻を右にして春色滿ちたる姿を又左にし裝前暗して步き給ふ是は西洋の風俗を擬して[illegible]

又云く或は男女同車して夫婦か知らねど臣付合婚姻の相合傘は和合の惡しきにあらねど夫婦別ある禮の立し和漢禮義の上國人には爲し難かりと云々と記載せり

●庭球の始

我國の庭球輸入者は誰なるや未だ詳めざれども麴町永田町なる[illegible]の元祖なるべしと云ふ明治十七八年頃の輸入なるべきも[illegible]に一部の間に翫ばるゝに過ぎざりき然るに此技、何時の間にやら高等師範學校の[illegible]によつて[illegible]この紹介者たる高師より更に高等商業學校に傳習せられたるは二十九年の秋なり高師[illegible]高商に於ての技に秀でたるものを出すは此れが爲めなり

新刊紹介

●韓國氣象月表　四十一年一月より十二月迄の韓國に於ける氣象觀測の成績を月毎に一冊子となしたるもの編纂詳密、記述了一目の下に瞭然たり（仁川氣象測候所編纂）

●婦人世界　寫眞版豐富にして新聞內容又讀むべき記事多し弦齋氏の「男女結婚論」小山みつゑ女子の「私は斯の如く苦心して我が兒を養育しつゝあり」等は單に女子の讀み物として格好なるのみならず男子に取つても必要なる文字なり（三卷十四號一部十三錢東京實業の日本社）

●日本少年　記事面白く趣味深く許り重なる記事は「鵜鳩」「列國君主の少年時代」「世界の英雄」等なり（三卷十三號一部十錢東京實業の日本社）

●時代宗教　時代宗教及び時代精神の異體を遺憾なく論述せり文苑面白く[illegible]又販ひ居れり（四十六號一部五錢東京麴町區上六番町時代宗教社）

●特許公報　依例發明名稱、類別出願人の氏名等を揭げ居るものなり（二號一部十五錢本町日韓書房）

●サンデー　初號よりは幹幹大に膨張せり木版寫眞共に多く且つ時代に適合せり記事又之に伴つて奇拔なる趣味多く有益のものゝみなり（三號一部十二錢東京麴町區元數寄屋町太平洋通信社）

●日本經濟新誌　重もなる記事は行政整理局外觀、本邦製鐵大小の印度に於ける成效、經濟財政金融觀「繁昇」其他數個なり（四卷五號一部十三錢東京[illegible]日本經濟新誌社）

●韓國經濟月報　韓國に於ける九月中の經濟狀況を網羅せしもの一欵より七欵迄に別ち更らに二十項に分ち居れり（九月號度支部編纂）



小說（八十二）

河合柳葉

大山は君子を賑へ案內して、やがて純白の菊花を二十枝許り持して、元の茶寮に歸つて來た。そして菊野に對つて、[illegible]

「梶山伯爵から苗を貰つて育てました、實に[illegible]ますよ。不思議な[illegible]せな香[illegible]かつて居[illegible]ます、大切[illegible]の花です、貴方に賞て[illegible]出つて一枝折つて[illegible]ました、どうぞ[illegible]なすつて下さいれ。」

と、件の花を手に渡した、菊野はそれを受けて眺めながら、

「まあ眞個雪のやうでございますことね。」

と云ひつゝ香を嗅いで、

「れゝ、よい薫ですこと。」

と、心行くまで嗅いだのであつたが、何故か寸時すると睡るが如く、バタリと其場へ倒れたのであつた。

大山は、ニッコリと笑ひながら、室の障子を手早く閉めて、倒れた菊野を横抱にして、茶席に隣つた一室に入つた。

後は森閑として湯の沸立つ音のみ聞こゆるのであつた。

君子は是時分に茶寮に歸つたが、今まで開け放してあつた障子が閉つて、人聲さへ聞こえぬから、さてはと心得て人目にかゝらぬやう、密と室內を覗いて見たが、先刻の客には姿も見えない、そこでグルリと庭へ廻つて、隣の室を密に覗いて見たが、[illegible]た樣子で目を瞬りながら物蔭に笑を洩らすのであつた、そして寸時く樣子を眺めた後[illegible]應間の方に[illegible]菊のために見ねぬのであつた。

大山はやゝ寸時して元の室に出て、障子を開けて見たが、君子の姿の見ねぬので彼は推量の通り故意と粹を利かして外して下れたのであらうと、やゝ安心して又菊野の居る室に入つた。

此時菊野は漸く人心地が付いて、蒼白めた顏しながら茫然とした眼色で目を開けた。

大山は茶碗に冷水を汲むで

「どうです、お目が覺めましたか、サア水を一口お上りなさい。」

と、菊野が口に當がつて强て飮した、この水にやゝ力を得たやう、

「大山さん、私どうか致しましたんでせうか何だか夢でも見ましたやうに、可笑な氣[illegible]」

と、苦しさうに云つた。

「菊野さん濟まない事でしたが、どうぞ御辨して下さい、貴方は菊の香に醉ふて今まで正体なく睡つて居らしたんです、香の高い事は知つて居りますが、豈夫人を醉はすだけの力があらうとは知らなかつたんです、こんな事と知つて居たら、差上げるんぢやなかつたですが、少しも存じなかつたもんですから、飛んだ粗忽を致しました、どうぞ惡しからず御免しを願ひます。」

と、只管詫るのであつた。

「まあ、さうでございましたか、なる程然う仰しやれば、菊の香を嗅いたまでゞあれから後の事は少しも覺ゑがございません、しかし、君子樣は何方へお出になりましてございます。」

「先刻[illegible]へ入[illegible]ございませんが、大方菊でも觀て居らッしやるかも知れないです、まア暫時く此處で休むで居らッしやい、其中には入來遊ばすでございませう。」

かゝる所へ君子は素知らぬ顏で入つて來たが敢て何言も言はず

「どうも、失禮致しました。」

と、今朝から歸つたやうな挨拶して、やがて菊野を伴ふて屋敷へ歸るのであつたが、菊野は大山の宅を出る時、斗らずも大山の顏を見て、パッと顏を紅らめたのである。この媒蓉こそ深い〳〵意味がありさうである。



●韓京覺帳（第三） 水泊生

三十九年四月神武天皇祭の日を以て東京を發し六日無事京城に着す、先輩某氏余に許すに其邸に宿するとを以てす、余は其好意に因りて同邸に起臥し專ら移住邦人發展の實狀を調査し且つ保護政治の實際を視察することし[illegible]

●居ること[illegible]は頗る悲しむべき事柄を發見し[illegible]韓廷及び韓政府と我統監府[illegible]に聞きたる[illegible]人に[illegible]

協約に因り[illegible]擔任者にして一般內政に關與するの機能を有せず、一米博士が言ひたるが如く統監の位置は單に責任の[illegible]重なる人々なりき

ものあるは彼の鑛業法の發布が如何の爲に延引せしかを究めよ疑問は直ちに氷解すべきなり。

●是より[illegible]なり殖民地となりたるを[illegible]移住せんとする邦人續々あり、[illegible]の來るを[illegible]はず、[illegible]のみならず[illegible]場合に於て日韓[illegible]の發達を[illegible]せんとしたる事さへありたり、夫も其際邦人の移住は韓廷の感情を害し易きなるを以て伊藤統監は韓廷に對する[illegible]邦人の來住を[illegible]ざるを得ざりしなり。

●今は[illegible]て來れり、伊藤統監の位置が左程に韓廷及び韓政府に對して輕きものと[illegible]して來れり、意外意外●半島●未だ●重要なる●我保護國に●成り●居らず●從つて殖民地に成り居らざりしなり[illegible]

帝國の半島に對する位置を進め不完全なる協約の下に我[illegible]する不確實なる權利

[illegible]

●時に余に一の考案起れり、此考案にして實行せられんか帝國の半島に對する關係は[illegible]

●府外務顧問スチーブンス氏と韓政

[illegible]

●ス氏は表面溫厚の士なりしと雖も日韓關係に就ては實に猛烈なる論者なり、余往年ワシントンに在りてス氏と米布合併に就て論じたることありしが、今亦京城に於てス氏の日韓○○論を聞く奇と云はざるべからず。

●次官邸の豫算會議

度支部にては一昨九日より各部の明年度豫算の查定に着手したる事は既報の如くなるが昨日よりは荒井次官邸に於て同局の主なる職員參集して同查定をなし居れり

[illegible]對し一層の熱心と勉勵とを以て[illegible]事務を期斷すべき旨[illegible]午後五時退散せり

●荒島森林に付

韓國唯一の大森林にして其價格三百萬圓と稱せらるゝ荒島森林が如何なる都合にか江藤某に拂下げらるゝ[illegible]

●日獨協約に付

日本と獨逸との間に同盟的協約を締結せんとする噂は伯林電報にて既に打消し居れど日本當局の[illegible]る先例あり殊に此の打消を[illegible]す現に紐育タイムスの如きは此の打消を外交的慣用手段なりと云へり

●副統監其他の下仁

練習艦隊招宴に列する爲め十一日午前九時二十五分南大門驛發列車にて曾禰副統監李首相趙農相閔[illegible]

▲海軍の大更迭

（東京電報）

海軍將官艦長の大更迭本日發表せらる（十日發）

●練習艦隊の午餐會

昨日午前十一時曾禰副統監各大臣參與官及日韓文武官五十餘名には仁川驛に着せられ直に小蒸汽にて旗艦阿蘇の午餐會に臨まれたるが同艦に於ては鄭重なる饗應あり餘興として乘組員の操練等あり一同歡を盡くして會を撤したるは午後四時過ぎなりと云ふ

●長谷川大將歸城

長谷川軍司令官は十日下關に着せられ[illegible]日の連絡船にて同地發十二日午後八時二十分南大門に着せらるべし

●東拓理事決定

八日開議に於て東洋拓殖會社理事及び監事は昨報の通り決定し又松崎、木田兩博士を會社顧問に任用する件を決議したり右は二[illegible]總裁、吉原副總裁任[illegible]創立之にて完成す[illegible]の拂込を終了し[illegible]の準備を了り來春[illegible]運びに至るべし先づ[illegible]の調査研究に全力[illegible]三箇所に模範的農場[illegible]

●藏相は兼攝の儀

[illegible]專任大臣を置くべしとの説あるも、澁澤男の如きは實業家[illegible]問題解決の緩徐を期する方得策なりと言ひ[illegible]氏の入閣を喜ばざる[illegible]在に於て歸朝し難き[illegible]會又は兼任の儀に[illegible]觀測する所なり

●統監と農業技術官

[illegible]會議に出席したる[illegible]午後[illegible]時相木[illegible]技術官[illegible]に參集したる[illegible]各地方の農[illegible]に對し[illegible]られたる後一同に[illegible]

●ヘデン博士（一）

蒼京せんとする

中部亞細亞の千山万嶽を踏破して地理學上[illegible]本邦學界の歡迎を[illegible]の中心點となり十一日京都發程滿洲渡航の途次明十三日着城の筈なる世界大探險家スエン、ヘディン博士の學歷及前後數回の探險に[illegible]觀[illegible]するを得ば[illegible]

博士は千八百六十五年二月十九日瑞典ストックホルムに生れ[illegible]四十三前途は春秋に富める好學者たり初め同國ウプサラ大學に學び後ち獨逸伯林大學に入り支那探險家として有名なる地理學者リヒトホーフェン教授に就て地理學を專攻せり後暫くハレ大學に轉じ遂に「ドクトル」の學位を得たり之を學歷より推すも容易に需め易からざる修養的人材たるを失はず今や博士が甚大の困苦と缺乏とを忍びて世界空前の大探險大發見を試みんとして全力を傾注せし中部亞細亞の梗概を述べん

同地方中には人も知る如く支那新疆省より西藏に亘れる世界稀有の高峻なる地方の位置するあり即ちパミール高地の如き此高地よりして亞細亞大陸を橫斷するカラコルム山脈之と並行するヒマラヤ山脈、崑崙山脈其の他博士の[illegible]と呼稱する[illegible]山脈の如き世界中最も雄大なる山脈と高臺とは此地方に集中しありて此等の山脈は[illegible]幾多の小山脈混成し支那に入るもの[illegible]半島に走るものは秦嶺となり東南して印度支那[illegible]パミール高臺の北方に走る連嶺は所謂天山山脈たり其西南に走るものはヒンヅークシ[illegible]スタン、アフガニスタン、ベルチスタン、ペルシアを形作れる所謂イラン高地あり而して此等山脈と臺地との標高は[illegible]米突より七千米突より七千八百四十米突に達し中には「世界の屋根」と呼ばる[illegible]其の標高實に七千八百米突を示す其の他西藏と[illegible]三四千米突以上の[illegible]

●鐵道管理局印刷所

事業施設に付ての紛擾

從來鐵道管理局に於て附屬印刷所を設置し同局內の印刷は一切同所に於て調製し來りしが是迄職工の賃銀と原料の購入に關する[illegible]局內の印刷のみにては經濟立たず收支の權衡を失することゝ甚だしき故に之れか救濟策として他官廳の印刷物を請負ふ方針を採り[illegible]に告知せられたるより愛に[illegible]は已に官制上に關する一疑問となりある[illegible]に仍は且つ他官廳の印刷物を請負ふに至然民間營利的事業と區別なきことゝなり殊に法令の規定なくして民業を奪ひ官業民業の秩序を亂すの尤も甚だしきものなりとの議論局內及度支部印刷局內に入り[illegible]民間の同業者に於ても之れか中止を求むる方法に付き寄々會合して熟議中の由なるがさるにても鐵道管理局は何の暇ありて印刷業まで兼業して世間に紛擾の種を蒔くか聞くさへ[illegible]

[illegible]山脈と天山間に介在する塔里木の盆地の如き時に海面以下に及べる甚しき低地の無きに非ざるも大部分は四千米突以上西方に進むに從ひ二千米突の高地となり而も其多くは險阻なる地方たり從て極めて溫氣に乏しく雨に乏きを以て塔里木盆地中には「タクラマカン」と稱する大沙漠あり偶々四圍の山脈より注流する河流も沙漠に近くに從ひ漸次乾涸し消潤を止めず僅に山脈の綠の一部分のみが人類の生活に適する耳（未完）

●暴徒討伐軍行賞

[illegible]係各隊に對し行賞に關する大體の方針を示して各兵士の功績の調查を命じたれば各隊に於ては目下夫れ／＼詮衡中に屬し來年二月中に其調查の結果を報告すべき筈なり而して行賞の標準に就ては其初め種々の說なきに非ざりしも韓國暴徒討伐軍に對する行賞は明治三十三年の臺灣土匪鎭定軍に對する行賞と同一に論ずべきものに非ざれば日露戰役に於ける行賞に稍や劣りたる標準に依るべきも暴徒の鎭定は戰爭と異り尉官以下一般兵卒の功勞最も多く高級將校の功績は戰爭の場合の如く顯著なるものに非ればば其行賞も尉官以下一般の兵卒に重くして高級將校を比較的輕くする事に決し此方針に基ける調查の報告あるを俟ち本年十二月一日の日附を以て順次發表すべき都合なりと云へば報告の順序に依り來二月頃より[illegible]

韓國暴徒の鎭定に從事したる高田第十三師團、旅團、第十三聯隊、旭川第二十七聯隊、騎兵四個中隊其他の各隊兵員合計約二萬人に對する行賞に就ては去月中旬陸軍省より[illegible]

●北署の一團体

△觀鎭坊會 は本年八月三十日北署觀光坊に設立せられたるものにして同署觀光坊の居住民を以て組織し現今の會員百八十餘名あり主唱者は兩坊內に居住せる前參政大臣朴齊純、侍從院卿尹德榮、前度支部大臣閔泳綺等を中心とせる大官貴族にして設立の目的は兩坊內の敎育を獎勵し商工業の發達及び公衆衛生の普及を圖り一面道治水の補修を計るに在りと云ふ住民の此の會に對する意嚮は其の一部に於て反感を懷く向ある如きも會の役員が總て貴族なるに憚り顯はに反對するものなしと

△嘉安坊會 は本年十月十一日北署嘉會坊に創設し同署嘉會安國兩坊の居住民を以て組織し約三十名の會員を有す組織發起者は前內部大臣なりし李載崑、前學部協辦李圭桓等にして會の目的は觀鎭坊會に同じく公共事業に盡力するに在りと云ふ右兩會の外京城內各署に類似の團体發生するの傾向ありて其の事業たるや固より有益なるべきも會の費用徵收其の他に關し弊害を釀すの虞れあり相當取締りを要すべしと云ふ

●舊白銅貨の通用期間

[illegible]經費約二百萬圓は本年度追加豫算として要求する筈なりと云ふ

白銅貨通用禁止に付幾て京城日本人商業會議所にては過日來度支部に向け再三交涉中の處舊白銅貨の交換廢止後六ヶ月間は公納に使用する事を得る議に付明年五月末日迄は地稅、戶稅は勿論稅關の收入として納付するものと雖も差支なく受領する樣取計限成度又民團稅其他衛生會費商業會議所課金として收納したる舊白銅貨にして通貨交換所を民團其他商業會議所等より請求を受けたる場合は右期日迄は何時にても金庫に於て交換に應ずべき樣通達したる旨本日回答ありたりと云ふ

●財務法規類纂の發行

度支部官房に於て豫て編纂中の現行財務法規類纂は本年九月一日現在の韓國財務に關する諸法規は勿論之れに關聯せる一般の法規をも併せて網羅したる美麗大冊のものにして紙數千四百頁の上に達せり尙今後改廢の者に對しても隨時加除綴り發行せらるゝ趣なれば常に現行法規として座右に缺くべからざる書冊なりと云ふ而して本書は一部の代價金二圓五十錢を以て龍山印刷局に於て普く發賣し且つ希望者の便利を圖り京城本町日韓書房及鐘路にある韓人書林、中央書館をして販賣を取扱しむる由なれば希望者は速に購求せらるべし發行部數は極めて僅少の由につき若し遲延するときは已むなく謝絕するに至るべしと謂ふ

●愛國婦人會忘年會

愛國婦人會役員救護部員及會員有志は來十六日午後一時より日本人俱樂部に於て忘年會を開催する由なるが當日は來賓の講話及講演、落語、琴曲等の餘興も在り且つ來會者には茶菓、そば、しるこ等の饗應もあれば定めて盛會なるべし[illegible]出席希望の會員は其旨統監府內同會本部（電話五百十番）宛前以て申込めば案內狀を發せられ出席差支へなしと

●鍾路孤兒院寄附

先般來京せられたる鍋島侯爵夫人は此程韓國の漫遊を終へて歸朝せられたるが京城に於いて赤十字社、愛國婦人會兩本部の歡迎に對し深厚なる謝意を表し來れり

●公文羅汁使用差許

[illegible]閣令第四號を以て九年太政官達第二十九號（[illegible]公文に洋製の[illegible]を用ひ候儀相成らず但洋文を洋紙に書するは此限にあらず）は廢止せらる

●世界漫遊者來る

三十年計畫にて世界漫遊無錢旅行を企て本月初旬[illegible]出發したる佐田甚之助氏（二十五年）は昨日當地に來着したるが數日間滯在勞働に從事すと云ふ

●明年曆本の獻納

從來學部にて編輯發行せる曆本は明年分より陽曆を主とし陰曆を從として編輯せらるゝ事は既報の如くなるが今回其の製本出來したるを以て恒例に從ひ本日同部より皇帝、皇后兩陛下、皇太子殿下並に各皇族家に若干部宛獻納したるが製本は全部三十萬冊にして定價十錢とし特約者に販賣せしめらるゝものなり

●仁川警察長會議

過日來仁川理事廳にて開會中なりし同會は十日終了せる旨報告あり

●新年名刺交換會

例年の如く來四十二年の元旦にも日本人俱樂部に於て年賀名刺交換會を催す由なり發起人は熊谷民長其他の數氏にして會費は五十錢なり、出席希望者は成るべく早く民役所內幹事へ申込むこそ便利なるべし

●境警視の歸任

本月七日より仁川理事廳に開催せられたる同理事廳管內警察官會議に列席のため出張中なりし境內部警視は昨日同會議終了し昨夜歸任せり

●深田事務官の出張

農商工部度量衡課長深田事務官は度量衡に關する調査のため東京、大阪、廣島、德島の各地に出張を命ぜられ今十一日出發せり

●總會寫眞捧呈

日本赤十字社韓國總委員部に於て卅十月末日慶熙宮に於いて擧行したる第一回總會並に救護演習寫眞を此程美麗なる寫眞帖に調製し昨日宮內府大臣を經て韓皇陛下に捧呈したり

●勳勞表彰

韓國に於ける赤十字事業に對し直接間接に盡力せらるゝ諸氏の功勞に就ては先頃來本社に於いて詮考中の處此程調查決定し目下上奏裁可を仰ぎつゝあるが不日發表せらる可しと

●京城孤兒院へ寄贈

愛國婦人會韓國本部にては京城孤兒院が多數の孤兒を收容教養しつゝあるに同情を表し此程袋入菓子八十個を寄贈し且つ永濱、黑田兩幹事夫人は昨日同院を訪問し職員の案內にて各室の授業振りを參觀し慰安[illegible]

●警備電話開通

江原道金化芝浦間平安北道北鎭（溫井東北約四里）溫井間は何れも八九兩日に警備電話開通せり

●藤田軍醫部長溫陽行

軍司令部藤田軍醫部長は九日溫陽に赴き同地に轉地療養所の檢分を終へ十一日歸任せり

公人私人

▲檀地鉱二（海軍大尉） 十日入城山本旅館

▲林文太郎（平壤鑛業所長） 十日入城天眞樓

▲秋州都二郞（奉天領事書記生） 十日入城龍尾旅館

▲田中讓（東京石川島造船所技師） 十日入城巴城館

▲小林重藏（光州觀察道書記官） 十日釜山へ向け出發

▲本木房吉（平安道書記官） 十日新義州へ向け出發

▲西平（海州地方裁判所長） 十日歸任

▲靑木乾造（同所檢事長） 同上

本日の集會

●龍山本願寺 午後七時 說敎

●近事片々

▲米國のアウトルック社は去月七日付で韓皇帝にルーズベルト氏の入社を通知せりと▲而も來春三月以降入社して政治社會上に關する意見を發表せらるべく書添らるゝ▲アウトルック社が韓國皇帝に之を通知し來れる杯は何等の意味あるや不可解▲ル氏の入社が韓國皇帝に何等の關係ありや裡面の消息に就て多少の興味なからん乎▲唯聖に韓國に於ける關係者なるとして斯くも通知し來れるなるや▲スチーブンス氏を殺害したる韓人兇徒の一人逃亡したるの報あり之れ事實なりや▲兇徒等の所爲を愛國的精神に出たるものとして同情する米人もあると事實は爾々▲陪審官の幾人かも之を承認せりとの事なるが韓人等の巧辯も亦恐るべき者たる也▲兇徒等は此等の感情に驅られ或者に煽動せられ特有の虛榮心を發揮せしに止るのみ▲前露國駐在公使たりし李範晉なる者目下浦潮にあり其部下金某なる者は京城にて李乾某の宅に隱匿し入して政治上の機密を探偵すと▲李範晉は廿九年二月の政變には今の完用氏と並立して飛鳥を落すの勢ひありし由▲當時範晉は內相にてウェーバー氏に最も信任あり完用氏は外相として露國に隨々たり▲互に手を握て政界に雄飛せしに今は敵味方となる人生の事測り知る可らざる乎噫▲當時内閣の沒落と共に範晉は駐露公使となり完用君は全羅の觀察使となり來たりき▲範晉由來權謀術數に富み時に大膽なる行動をなし對手を驚すことあり窃に官ひ▲荒島森林は內閣會議に依り十餘萬圓にて拂下るに決せりとの風說は果して事實乎▲風說が事實なれば十餘萬圓の價格は何れより打算せし者乎抑も其實價を問ひたし▲拂下を受くる者は矢張江藤某なる人なるや其誹謗を招き[illegible]やも後の黑幕なきや乎



●職工團體の美擧

此の程韓國度支部鐵道管理局庶務部龍山工場に勤むる職工廿二三名相計り其の名も床しき愛友會といふを組織したるが會員は同部工場に勤むる職工は勿論同局に職を奉ずるものは何人も入會するを得…は會員の中にて不時の病に罹り不測の變に陷りしものゝ爲めに救助又は擁護を加ふとのこと次に之に充つる費用は時々演藝會を…

…ひ方果ては蹴んだり蹴たりの亂暴の仕打ちも皆な此の身の因果故と思へば諦めも附かうなれど只今といふ只今は……何んぼ妾しか世間の手前身の恥とは知りつゝも我慢出來ず……勘辨し下され旦那さま此の妾しをば怖ろしさんに亡きものにし…ば執拗にも妾をば妾しに飲ませ…の有樣でムいます……」と…へ鳳實しやかに述べ立つる有樣の…も眞實らしく見ゆるにぞ流石に係りの警官…正しく毒藥を飲まされたるものに相違なきより警官は時を移さず…の家に出張し…なく男を逮捕し取り調ぶる所ありしが男は…此の意外なる嫌疑の…

保田與…縣同郡同村大字…小西…村字…右五名の乘組船員は…記遭難の地點を航行…の如く波に…航行の自由を失ひ…日午後四時事海部「ア…しつゝ一晝夜を過し…ち二十六日午前八時…き命を浪に弄ばれつゝ…りたるを以つて釜山…

●行衛不明四人

…漁船五艘遭難す…事少しく…に關すれども當時事の詳細を知るを得ざりしを以て…月二十…日…本部漁夫五名乘組の漁船遭難…香川縣大川郡小田村大字…番地不詳平民漁夫大川梅吉…

●排日思想の皷吹

忠淸南道…不詳田…洪鍾憲及び李…の三名はツヒ近頃京城に來り北部社稷洞韓南洙方に寄留し何事か密々と計畫し居る樣子なるが聞く所に依れば彼等三名のものは京城に於ける總ての學校及び私塾を打ち潰し敎育界に於ける一大改新を爲さんと企て居る由…日本語の學校及び之に職を奉ずる敎員は至急其の…迫つて廢校又は免職させ追つては…

●四ヶ所商店の景品附賣出

本町二丁目…なる同店にては店主久しく病氣にて從つて商ひ振りも稍々靜寂なりしが先般店員を京阪に派し最も珍品のみ仕入れ近々着荷の筈にて來る六日より景品附の大賣出中なり景品は一等精白米十俵、二等十八金…機中時計…

●天氣豫報（自十一日午後六時至十二日午後六時）

南又西の風晴

十一日午前六時各地氣象概況高氣壓は黃海に擴張し全國一般に靜穩にして快晴なれども京城は曇天なり

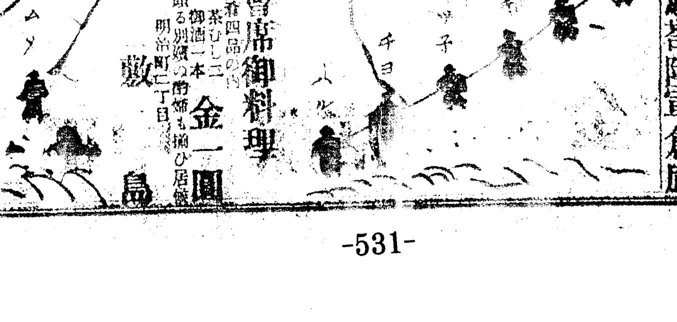
●他人の病毒を感受する狀態（最も親切なる速治療法）

近時花柳病の流行殊に甚しく專門醫の實驗に依れば百人中八十五人餘を算すと云ふ其蔓延する狀態は常に社交の裏面に於て人より人に傳染するものにて麻病、梅毒、橫痃…

…理由は看婦が敎人の客に接する…客に麻病乙客に梅毒あれば…にも甲乙二客の病毒の混合の感染するを常とす近來支那輸入の病毒に此種類頗る多し…云ふ麻病は傳染後早く發病し梅毒は潜伏期永き故其發生隨つて遲く而かも發病後一旦治癒して更に他部に現はれ其他病が起り毛髮脫落し咽喉痛み聲啞れ…

…り凡そ梅毒麻病を根本的に治療するには必ず之れ本病患者の信頼するに足る所なる…ホフマン博士（最近梅毒の病源体を發見して醫學界を驚動せしめたる偉人）の處方に則り其主藥（原料）は現世に於ける唯一の驗…

広告



韓國無煙煉炭

●特色 火付善く火力耐久價格低廉
●用途 汽罐、暖爐、竈用に適す

●周防徳山海軍省煉炭所東隣 谷口無煙煉炭工場

京城特約店 京城南大門通 電話六〇三番 巴商會

韓國一手販賣 京城太平町二丁目 神田組

◆轉宅荷物運搬 一京龍間建築土木材料其他諸貨物の運搬及び人夫請負

弊店儀今般右の營業を開始仕候に付ては貨物の多少又は土地の遠近に拘はらず御報知次第直ちに店員を派出して御用命に應じ可申尚は弊店は責任を重んじ万一御委托物に對し店員の不注意より損害を加へ候節は弊店に於て其賠償の責に任じ決して御損失は相掛申間敷候間何卒御用命仰付度此段謹告候也

京城南大門通り二丁目 二十番戸三浦商店向側

店主 有田豐太郎

有田運送店

歳暮大賣出し

を略呈し抽籤の際には本町座を以て是に充て各新聞記者民長有志諸君の立會を乞ふ ……し最も公平なる方法を以て抽籤を了へ尚ほ餘興を開始催し之又意外なる好評を博し弊店は最も名譽ある大方各位の同情を得て無事抽籤を終了せし事は大方各位の已に記憶に存せらるゝ處ならん然るに本年は店主久敷病床に呻吟し聊く鎮静にありし弊店も本月より從來に倍する店務を繼殺し爲に店員を内地に遣し神戸大坂京都横濱東京等の仕入をなさしめ……

景品目録

壹等	待井精米所精白米	十俵
二等	十八金婦人懷中時計鎖附	一個
三等	モヘル馬車掛	一枚
四等	美術刺繡屏風	一本
五等	十八金眞珠入大ピン	一本
六等	純銀製彫刻卷煙草入	一個
七等	美術テーブル	一脚
八等	清酒山邑櫻正宗	一樽
九等	金十圓辻屋商品券	一枚
十等	金十圓山口呉服券	一枚

以下壹本も空籤なし

○賣出期間は十二月六日より同月三十一日まで
○福引券は金二圓毎に一枚進呈致候
○抽籤は一月十日擧行致候

歐米雜貨 美術品 商 四ヶ所洋物店

京城本町二丁目 電話參貳一番

外國直輸入品

リノリーム シウタン 新荷着

京城支那領事館通 電話四九四番 清韓洋行

●繪葉書營業者に謹告●

年賀用繪葉書 各種荷着

韓國風景風俗繪葉書 各種取揃

全國同業者御注文に……（各種）……

京城本町四丁目 日の出商行

●繪葉書御入用の方は……御來臨被下度候

[illegible]大賣出し[illegible]より三割引

切反物 つゞれ錦 帶地 太物 安賣 店内 陳列

十二月六日より三十一日まで 現金に限り

京城本町[illegible] 呉服店

景品附聯合大賣出し

年末稍く迫り年内餘日無き折柄我明治町一圓は相聯合して景品附歳暮大賣出し開催仕り薄利多賣の主義を以て御便利を圖り將來の御引立を仰ぎ度候間多少に不拘續々御來購の程偏に奉希上候期間及景品進呈の方法等左に廣告仕候也

一 大賣出期間は十二月五日より同月三十一日迄とす
二 聯合加盟店にて五拾錢毎に御買上の方に景品券一枚宛を呈すべし
三 景品券は即時事務所に於て景品と御引替可申候
四 事務所に於ては毎日午前九時より午後十時迄景品引替を爲すべし但三十一日は徹夜相渡可申候
五 景品は壹等精白米五升入貳十俵を初めとし絹濃鬧、舶來ブリストルエキストラクト、インバネス、舶來毛布、寶石入……
六 景品券には壹本も空籤なし
七 景品進呈上正確を期する爲左の有力家に監督を請へり
城六太君 林田金次郎君 田中始一郎君 大東南生八君 羽多野彌三郎君 羽多野逢三郎君 藤田讓一君 沈宜碩君 森村大郎君

明治四十一年十二月

明治町聯合大賣出事務所

山本雜貨店 澤井時計店 岡田小間物店 友谷金物店 江里口紙店 河上履物店 初田紙店 桑原太物店 原洋服店 大坂屋洋服雜貨店 小林民雜貨店 伊藤履物店 柴田菓子店 有田雜貨店 唐川綿反物店 三桝屋 瀧川銃砲店 羽田藥房 宮崎支店印刷所 橋口雜貨店 中村商店 勝木洋傘店 近藤雜貨店 片桐家具店 鈴木洋服店 杉田薪炭商 塵敬模米煙店 八木菓子店

藤山明治堂 田中靴店 高木二樂堂 西川商會支店 尾川玩具店 石川ターニー商店 大島提燈店 安達ブリキ店 石田菓子店 高岡洋服店 高賀馬具店 古雄醬油店 高田陶器店 寺部古物店 安邊雜貨店 山西酒醬油店 竹上洋服店 富士材木店 北村靴店 清水食料雜貨店 今井食料雜貨店 河野商店 佐々部洋服店 山野光進舍 野村雜貨店 石田醫療器械店 李德有米店 金武飲食店

山本菓子店 森り德店 金化堂時計舗 吉川金光堂 井上洋服雜貨店 田中藥店 寺田菓子店 幸野提燈店 シェリス黃商會 舶來雜貨小林支店 石田精肉店 川崎提燈店 松本雜貨店 田中時計店 藤川雜貨店 消火器中央商會 岡本天眞堂 中川商店 沖野商店 米川商店 酒商平田支店 深作餅店 中尾軍刀店 小川藥店 江原商店 尹貞爽材木店 名古屋飲食店 岩尾古物店

インペリアル GDS 土耳古煙草直輸入御小賣

本品は特に原料を精選し製し特色ある風味香氣を有し最も高尚なる飲料として來客用に適す

明治町壹丁目

出張所 シーデーシエリス會社 エムシーシエリス

新製 薩摩富士

刻煙草 大賣出し御披露として本月中は特に明治町聯合賣出し景品引替券四十目入一袋毎に一枚を進呈す

人力車用 蠟燭商 [illegible] 明治町一丁目 [illegible]會

●此際非常なる大勉強を以て

東京出來 洋服類各種

特に御婦人用コートはインバネス

弊店の特色とする處にして裁縫の親切なる事御品物に變りなく廉價なるを以て予て經濟的且つ東都に於ける最新流行珍柄類百種

京城本町壹丁目 田中洋服店

天ぷら御料理

併辨當仕出し

尚御注文に應し何時にても調理可致候

京城壽町三丁目 電話六八六番

松金

開業御披露

待合席貸 松の家

今回待合席貸を開業仕候に付ては一般諸事を改め歡客の御注文に應ず可く候間賑しく御來館被下度奉願上候敬白

壽町二丁目

免許 灸專術治療

梅毒、子宮、胃病、腦病、脚下マラリヤ、眼病、リヨマチス、神經痛其の他諸病に効能確實

本町七丁目花園町 青木直太郎

やつ灸治療所

●廣告料 一行金……
●新聞代 ……
發行兼編輯人 秋山忠三郎
印刷人 高木久馬太
發行所 京城本町 京城新報社